



長門の話題

Topics

沿岸海域合同訓練

防災意識と連携を強化

8月28日(日)、仙崎大日比漁港周辺で平成23年度沿岸海域合同訓練が行われました。これは協力的体制の強化と地域住民の防災意識を高めるため、長門市、仙崎海上保安部、長門警察署、長門市消防本部が共催して毎年行われているものです。

今回は、見島沖海底を震源とする地震が発生し、長門市で震度6弱を観測、県北部沿岸海域に津波警報が発令されたという想定で訓練が行われ、370人の関係者や市民が参加しました。地震で海に転落した人をヘリコプターで救助したり、住民避難や炊き出しの訓練、倒壊した家屋から助け出す訓練が行われました。



▲海に転落した人をヘリコプターで救助

▼慌てないで避難訓練をする住民



湯本温泉にみずぎさん

新名所、湯本に誕生

8月28日(日)、湯本温泉に金子みずぎさんの巨大モザイク画が完成しました。これは縦3メートル、横9メートルの壁画で、1枚1枚に観光客や市民がメッセージを書き込んだかまぼこ板を8,000枚使用しています。みずぎ燦参SUN実行委員会による「プロジェクトM」の一環として

制作しました。今回は「こだましようか」を題材に、子供が手をつないで仲良く帰って行く情景とともに、みずぎさんを表現しています。最後のかまぼこ板が貼られた後、観光客らはメッセージを1枚1枚読んだり、モザイク画の前で記念撮影をしていました。



▲湯本に2枚目の巨大モザイク画

▼最後の1枚を取り付けた瞬間



スポーツ推進委員等研修会

スポーツの大切さを学ぶ

8月27日(土)、ルネッサなかと軽運動室で、平成23年度スポーツ推進委員等研修会兼スポーツボランティアリーダー養成講習会兼「おいでませ！山口国体」空手道体験教室が開催されました。

より、「今後のスポーツ振興のあり方」という講演が行われました。国体後のスポーツ推進委員の活躍が重要であると話しました。

8月29日(月)、菱海中学校で「海上保安庁長官表彰」の表彰式が行われました。同校は、昭和43年から、大浜海水浴場で清掃活動が続けてきました。山田高義仙崎海上保安部長は「今後もこの活動を続け、自然を大切にすることを育ててほしい」と話しました。



市内各中学校で運動会

思い出に残る運動会に

9月4日(日)、市内のほとんどの中学校で運動会が開催されました。当日は長門市は雨天となったため、予定通り行った学校、時間を遅らせて開始した学校、順延した学校がありました。

降ったりやんだりで、グラウンドのコンディションは最悪でした。しかし生徒は元気に競技を行い、雨の中での閉会式でもきちんと整列をして先生の話を聞いていました。天候には恵まれませんでしたが、思い出に残る運動会になったようです。



復旧したJR美祿線の利用率向上を目的として「長門市JR美祿線利用促進協議会」が立ち上げられ、8月25日(木)に第1回目の協議会が開催されました。



利用促進の知恵を絞る

美祿線利用促進協議会設立

継続して、自然を守る

海岸清掃で菱海中を表彰



秋の訪れを告げる赤崎まつり

勇壮に、リズムミカルに

「十日まつり」の呼び名で親しまれている「赤崎まつり」が、9月9日と10日に赤崎山周辺で開催されました。9日の前夜祭が行われ、大いに盛り上がりました。参道にはたくさんのお店が立ち並び、まつりの雰囲気を感じていました。

10日には、楽敷敷で下川西楽踊保存会による楽踊り「虎の子渡し」と湯本南条踊保存会による「湯本南条踊り」、藤中楽踊保存会による楽踊り「月の前の伶楽」が奉納されました。自然の屋外劇場での伝統の舞に、会場からは大きな拍手が送られていました。

8月25日(木)から兵庫県明石市の明石トールカポ球場で行われた第56回全国高等学校軟式野球選手権大会に、大津高校軟式野球部が出場しました。全国大会出場は2年ぶりです。第12回目。

▼大津高校で行われた壮行式のようす



第56回全国高等学校軟式野球選手権大会

大津高校野球部全国大会出場

大学生が俵山インターン

地方の良さを知ってもらおう

8月22日(月)、俵山で行われている地域づくりインターン事業に参加した4人の大学生、星屋都香さん(立教大学)、佐々木瞳さん(鳥取大学)、松田佑太さん(山口大学)、大原雄史さん(東京大学)、丸山美由紀さん(下関市立大学)が阿野副市長を訪

問し、報告会を行いました。佐々木さんは「俵山は地域の人たちがとても温かく接してくれてうれしかったです。」と、インターンを終えての感想を話しました。阿野副市長は「また来ていただけるよう、みんなが集まれる機会を設けたいです」と話しました。



東日本大震災被災地への支援状況について

東北地方太平洋沖地震に係る被災者支援長門市市民会議から

お詫び

職員の不祥事について

このたび、職員がルールに基づいた本人確認を行わず、住民票及び戸籍謄本を他人に不正発行していた事実が判明いたしました。

法令を遵守し、ルールに基づき業務を行い、全体の奉仕者として行動すべき立場にある職員が倫理感を欠いたこのような不祥事を起こしたことは、誠に遺憾であるとともに、市民の皆様へ深くお詫び申し上げます。

二度とこのようなことが起こらないよう、全職員に対し、服務規律の徹底と適正な事務の執行にあたるよう指示したところです。

市民の皆様への信頼回復に向けて、全力を挙げて取り組んでまいります。

平成23年8月23日

長門市長 南野京右

主な支援活動の状況

■募金(9月7日現在)

◆日本赤十字社山口県支部 長門市地区(市福祉課にて受付) 18,509,924円

◆山口県共同募金会長門支会(市社会福祉協議会にて受付) 4,904,927円

救済物資

■募集を中止しています。

人的派遣状況

◆読み聞かせ ボランティア 2人

市職員 1人

◆期間 9月15日

～9月18日

◆派遣先 岩手県宮古市

◆業務内容 仮設住宅集会所・保育所で金子みすゞの詩の朗読や絵本の読み聞かせ、紙芝居により、被災者の心の癒しを実施

◆被災者支援



▲ご協力ありがとうございました



▲仮設住宅集会所での読み聞かせのようす(9月16日)

発達障害児者啓発講演会

発達障害を正しく理解し、支援のあり方を知ることによって発達障害を持つ多くの人とともに地域で生活をすることを目指して、次のとおり講演会を開催します。

■日時/場所/講演テーマ/対象

	日時	場所	講演テーマ	対象
1回目	11/6(日) 9:30~12:00	長門市物産観光センター2階会議室	発達障害を理解するために(未就学児)	保育士・主任児童委員・母子推進員・子育て支援センター利用者・のぞみ園スタッフ・児童クラブ関係者・一般(50名程度)
2回目	11/26(土) 9:30~12:00	ルネッサながと軽運動室	発達障害を理解するために(学齢児・成年期)	教員・民生児童委員・市役所職員・議会関係者・1回目参加者・一般(50名程度)

■問い合わせ 福祉課福祉係 TEL 23-1245

今後の支援について

■募金・人的派遣

市民会議事務局 福祉課福祉係 TEL 23-1245